

2020年3月期 第1四半期決算

説明資料

株式会社 **トクヤマ**

2019年7月29日



2020年3月期 第1四半期決算のポイント

- 半導体市場が踊り場に差し掛かっており、米中貿易摩擦の行方によっては、今年度内の回復は難しい状況
- 化学品の需要は概ね前年並み
- 原燃料は、石炭価格が下落に転じたものの、コストへの影響は第2四半期以降。ナフサ価格は想定範囲内で推移
- 発行体格付でA格復帰。引き続き有利子負債の削減に努め、財務体質改善を進める

CONTENTS

- 1 2020年3月期 第1四半期決算
- 2 2020年3月期 業績予想
- 3 トピックス
- 4 補足資料

① 2020年3月期 第1四半期決算

1. 決算概要
2. セグメント別売上高／営業利益
3. 営業利益増減分析
4. セグメント別売上高／営業利益増減分析

1. 決算概要

(億円)

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	増 減		主要な変動要因
			金額	%	
売上高	758	764	+6	+1	新規連結子会社の発生に伴う売上高の増加
営業利益	88	70	△18	△21	原燃料コストの増加 販管費の増加
経常利益	86	62	△23	△27	営業利益の減少
親会社株主に帰属する 四半期純利益	66	48	△17	△27	経常利益の減少
1株当たり 四半期純利益(円)	95.73	69.97	-		-
為替(円/\$)	109	110	-		-
国産ナフサ価格 (円/kl)	48,700	45,300	-		-

1. 決算概要

(億円)

	2019年 3月末	2019年 6月末	増 減	主要な変動要因
総資産	3,796	3,753	△43	受取手形及び売掛金の減少
自己資本	1,527	1,549	+21	親会社株主に帰属する 四半期純利益の積み上げ
自己資本比率	40.2%	41.3%	+1.0ポイント	-
有利子負債	1,289	1,260	△28	長期借入金の減少
D/Eレシオ	0.84	0.81	△0.03	-
ネットD/Eレシオ*	0.40	0.36	△0.03	-
1株当たり純資産 (円)	2,199.83	2,230.75	-	-

*ネットD/Eレシオ: (有利子負債－現預金・現金同等物・金銭信託) / 自己資本

2.セグメント別売上高／営業利益

(前年同期比)

(億円)

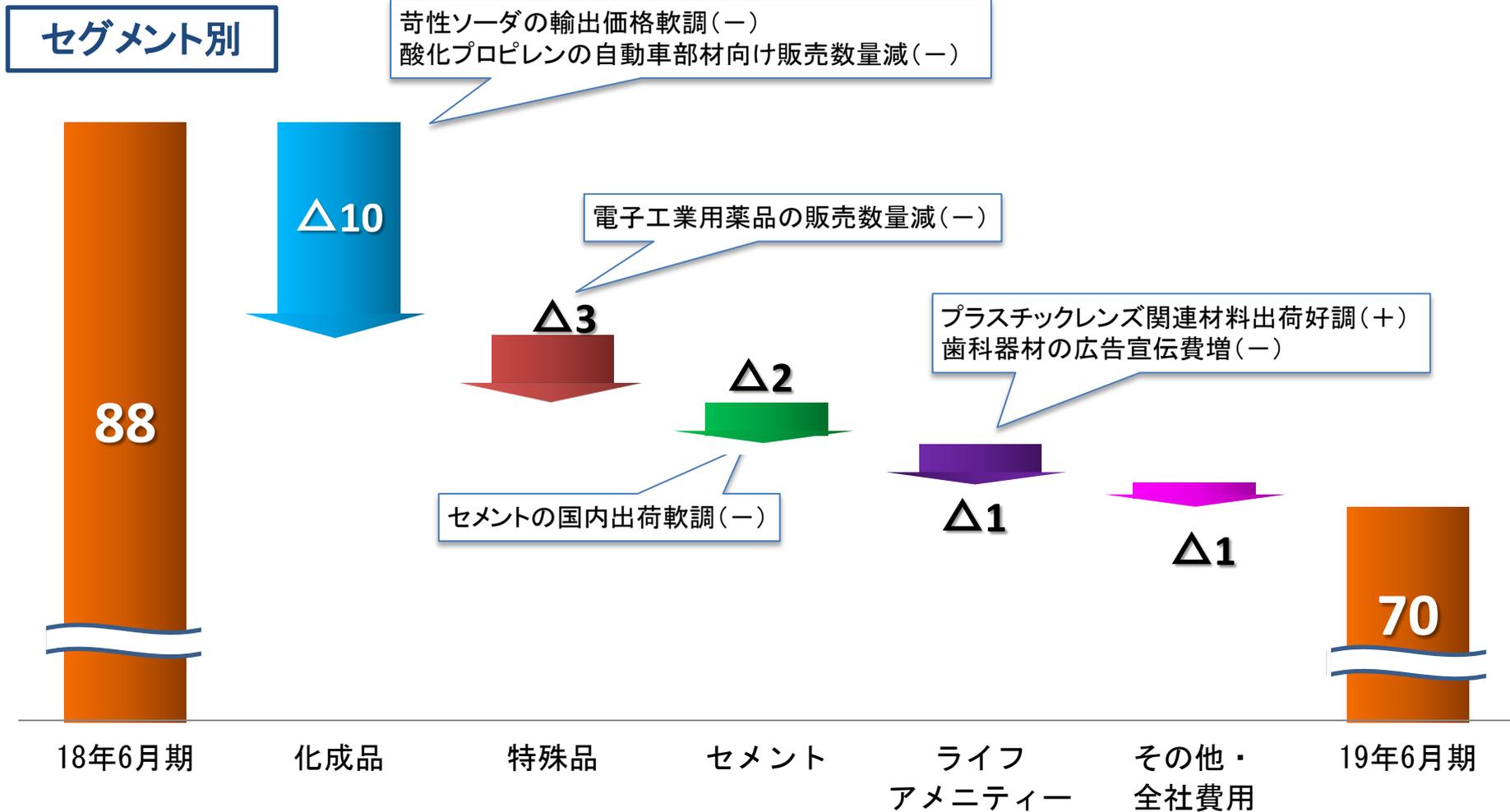
	2019年3月期 第1四半期		2020年3月期 第1四半期		増減			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	%	営業利益	%
化成品	251	48	242	38	△8	△3	△10	△21
特殊品	130	19	121	15	△8	△7	△3	△17
セメント	221	8	214	6	△6	△3	△2	△23
ライフアメニティー	126	8	135	6	+8	+7	△1	△21
その他	127	9	158	9	+31	+24	△0	△0
計	856	94	872	77	+15	+2	△17	△18
セグメント間 消去・全社費用	△98	△5	△107	△7	△9	-	△1	-
連結決算	758	88	764	70	+6	+1	△18	△21

(注)各事業セグメントの売上高・営業利益にはセグメント間取引を含む

* 当期・前年同期ともに報告セグメントの変更を反映した数値を記載

3. 営業利益増減分析

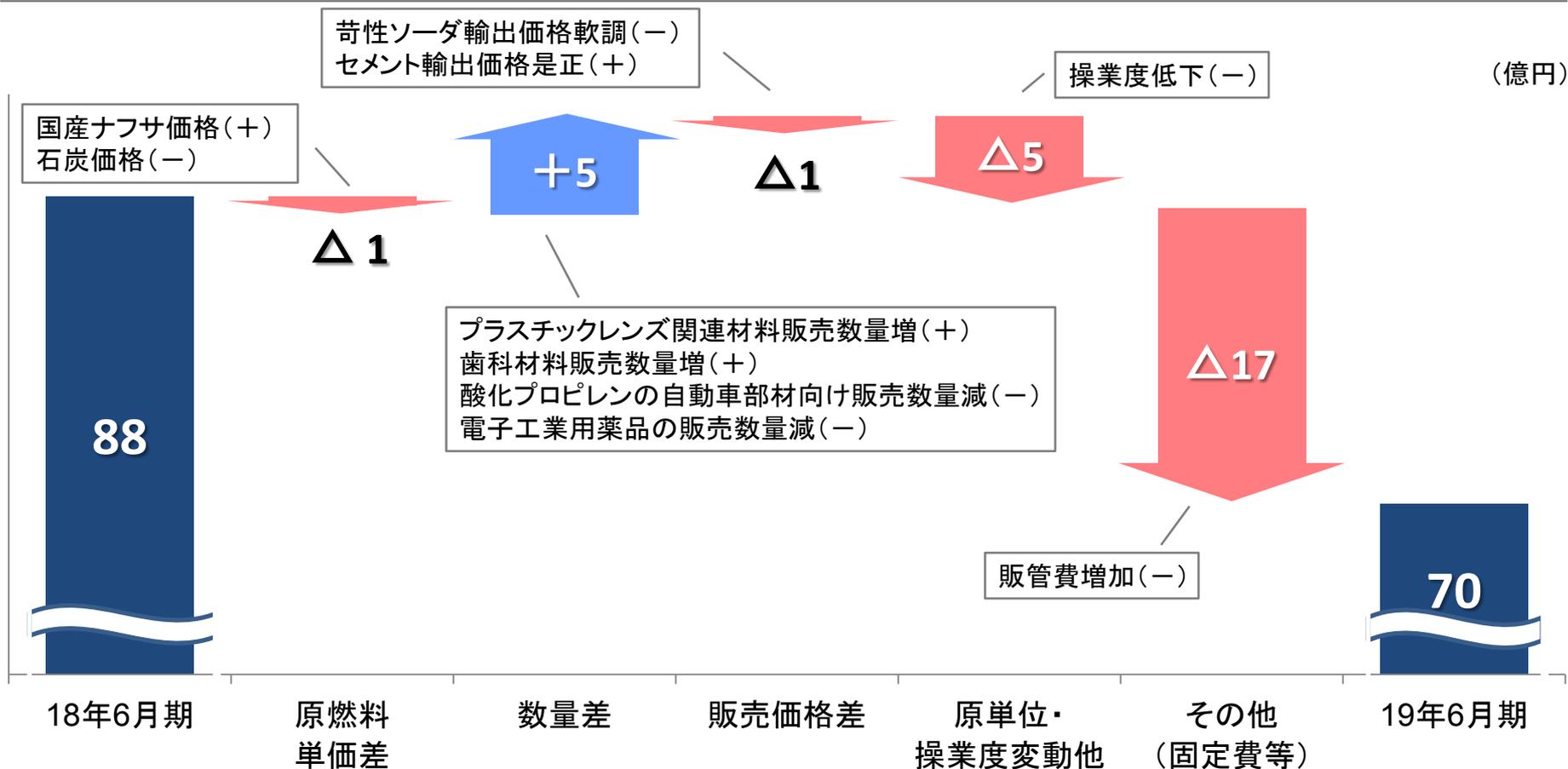
(前年同期比) (億円)



3. 営業利益増減分析

(前年同期比)

要因別



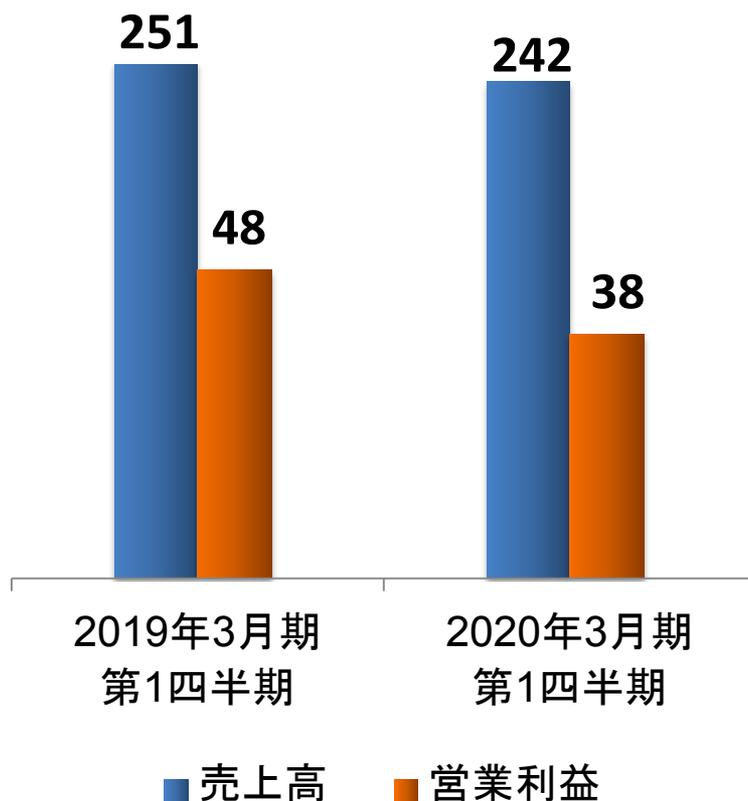
4. セグメント別売上高／営業利益増減分析 (前年同期比)

化成品

減収減益

定性情報

(億円)



(苛性ソーダ)

・販売数量は堅調に推移したものの、原燃料価格の上昇および海外市況の下落により、減益

(塩ビ樹脂)

・価格維持に努めたことにより、増益

(酸化プロピレン)

・自動車部材向けの販売数量が減少したことにより、減益

(塩化カルシウム)

・販売数量が軟調に推移したこと、物流費の増加等により、減益

4. セグメント別売上高／営業利益増減分析 (前年同期比)

特殊品

減収減益

定性情報

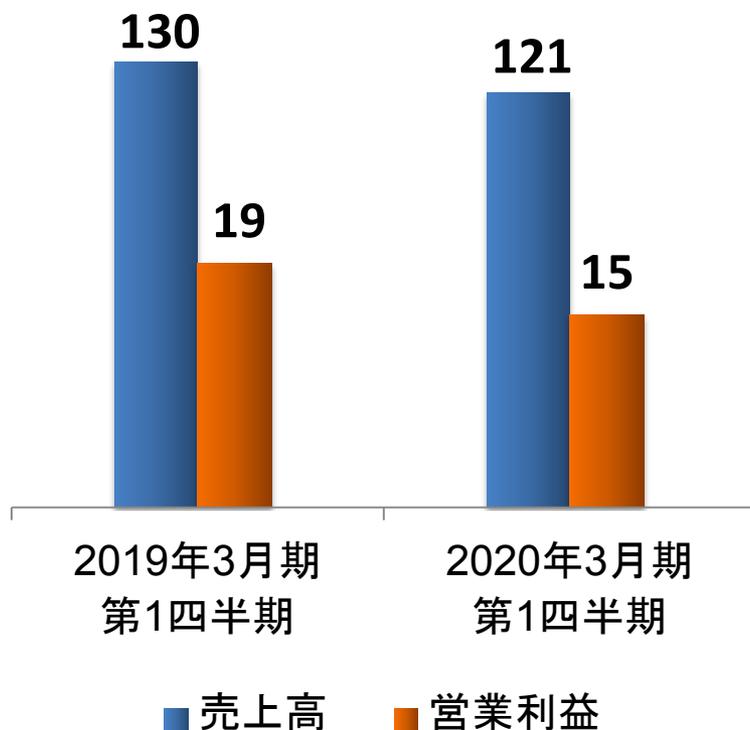
(億円)

(半導体向け多結晶シリコン 及び 放熱材)

・販売が堅調に推移し、前年同期並み

(電子工業用高純度薬品)

・半導体業界向けの販売数量が減少し、減益



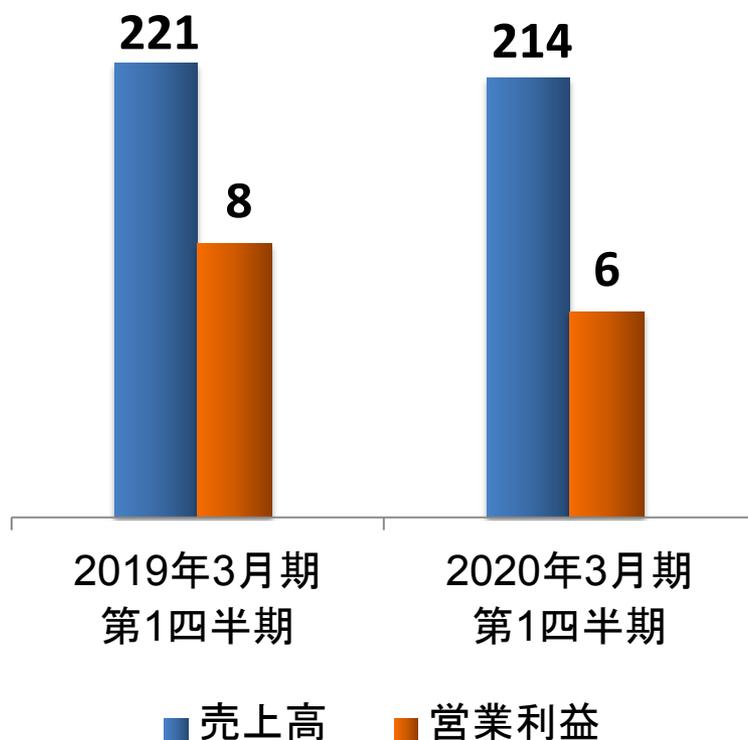
4. セグメント別売上高／営業利益増減分析（前年同期比）

セメント

減収減益

定性情報

（億円）



（セメント）

- ・一部価格是正の効果はあったものの、国内の出荷が軟調に推移したこと等により、減益

（資源リサイクル）

- ・ほぼ前年同期並み業績

（連結子会社）

- ・セメント関連製品の出荷が軟調に推移し、減収

4. セグメント別売上高／営業利益増減分析（前年同期比）

ライフアメニティー

増収減益

定性情報

（億円）

（プラスチックレンズ関連材料）

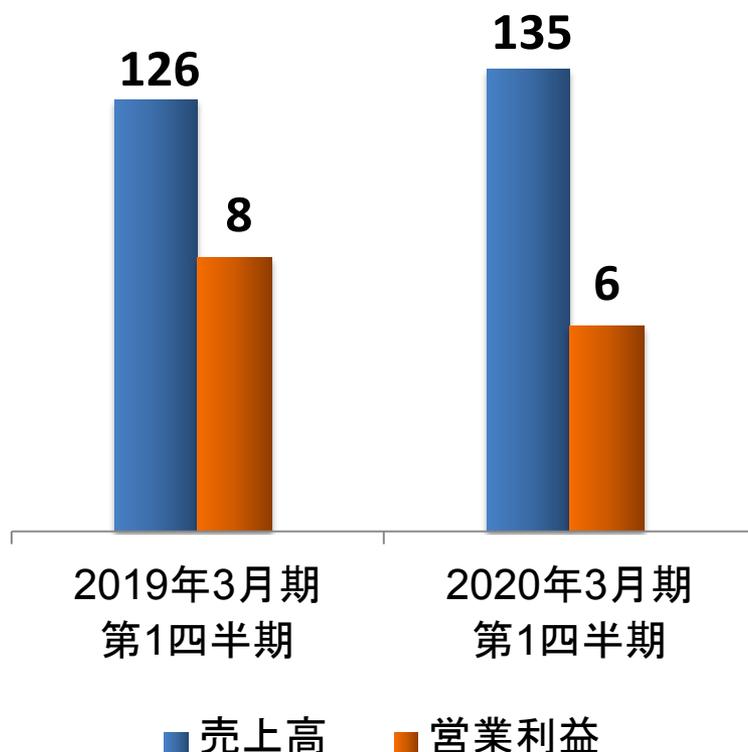
- ・メガネレンズ用フォトクロミック材料の出荷が好調に推移し、増益

（歯科器材）

- ・海外を中心に販売数量は増加したものの、新製品の上市に伴う広告宣伝費の増加により、減益

（医療診断システム）

- ・検体検査自動化システムで国内の大型案件を獲得し、増収



* 当期・前年同期ともに報告セグメントの変更を反映した数値を記載

② 2020年3月期 業績予想

1. 業績予想
2. セグメント別業績予想



1. 業績予想

(億円)

	2019年3月期 実績	2020年3月期 予想	増 減		主要な変動要因
			金額	%	
売上高	3,246	3,430	+183	+6	-
営業利益	352	390	+37	+11	-
経常利益	334	390	+56	+17	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	342	305	△37	△11	-
1株当たり 当期純利益(円)	493.26	438.88	-		-
為替(円/\$)	111	110	-		-
国産ナフサ価格 (円/kl)	49,500	44,000	-		-

2. セグメント別業績予想

(億円)

	2019年3月期実績		2020年3月期予想		増 減			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	%	営業利益	%
化成品	983	168	1,030	185	+46	+5	+16	+10
特殊品	596	99	670	110	+73	+12	+10	+11
セメント	923	32	940	35	+16	+2	+2	+9
ライフアメニティー	543	32	580	40	+36	+6	+7	+23
その他	623	43	640	45	+16	+3	+1	+4
計	3,671	375	3,860	415	+188	+5	+39	+10
セグメント間 消去・全社費用	△425	△23	△430	△25	△4	-	△1	-
連結決算	3,246	352	3,430	390	+183	+6	+37	+11

(注)各事業セグメントの売上高・営業利益にはセグメント間取引を含む

3 トピックス

CO₂排出量削減の取り組み



CO₂排出量削減の取り組み

- 地球温暖化防止のため、温室効果ガス排出量削減を目指し、エネルギー起源のCO₂排出の削減目標を設定



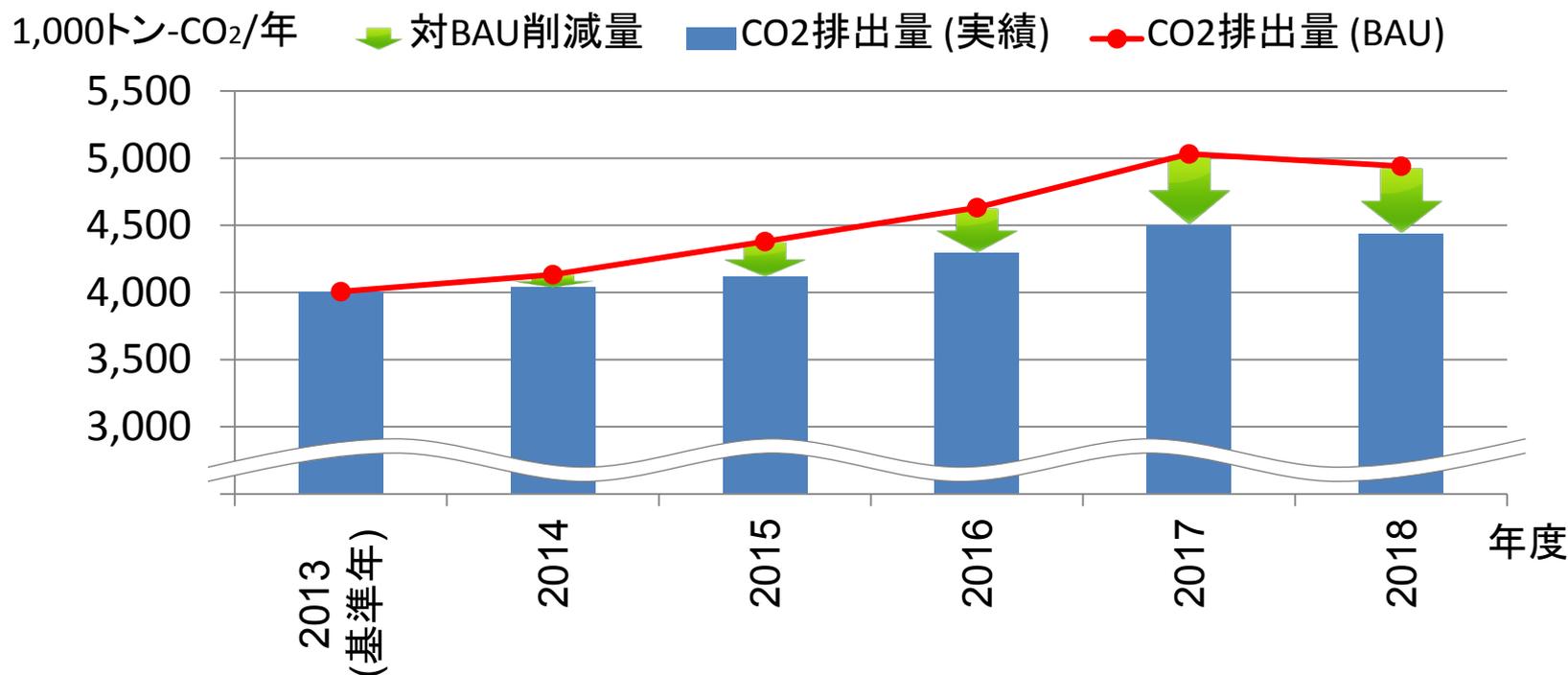
2030年度にBAU(2013年度基準)比で15%削減

- 徳山製造所の高効率化
- 燃料転換によるCO₂削減
- 製品の高付加価値化
- 環境貢献製品の拡充



CO₂排出量削減の取り組み

- BAU (Business as Usual): 削減対策をしない場合の排出量
⇒2013年度を基準として、生産量当たりのCO₂排出量削減を進める。



Chemistry with a heart

TOKUYAMA



4 補足資料

1. 連結財務諸表(要約)
2. 業績推移

4 補足資料

1. 連結財務諸表(要約)

損益計算書

(億円)

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	差損益	
			金額	%
売上高	758	764	+6	+1
売上原価	517	533	△15	△3
販管費	151	160	△9	△6
営業利益	88	70	△18	△21
営業外損益	△2	△7	△5	-
経常利益	86	62	△23	△27
特別損益	△2	△1	+0	-
税前四半期純利益	84	61	△22	△27
法人税等	15	12	+3	+23
非支配株主損益	1	0	+1	+63
親会社株主に帰属する 四半期純利益	66	48	△17	△27

(注) 差損益の表示は、利益を+、損失を△としている

4 補足資料

1. 連結財務諸表(要約)

貸借対照表

(億円)

	2019年3月末	2019年6月末	増減	
			金額	%
資産合計	3,796	3,753	△43	△1
流動資産	2,029	1,972	△56	△3
有形固定資産	1,161	1,171	+10	+1
無形固定資産	19	17	△1	△10
投資その他の資産	586	591	+4	+1

	2019年3月末	2019年6月末	増減	
			金額	%
負債合計	2,161	2,096	△64	△3
流動負債	932	879	△52	△6
固定負債	1,228	1,217	△11	△1
純資産合計	1,635	1,656	+21	+1

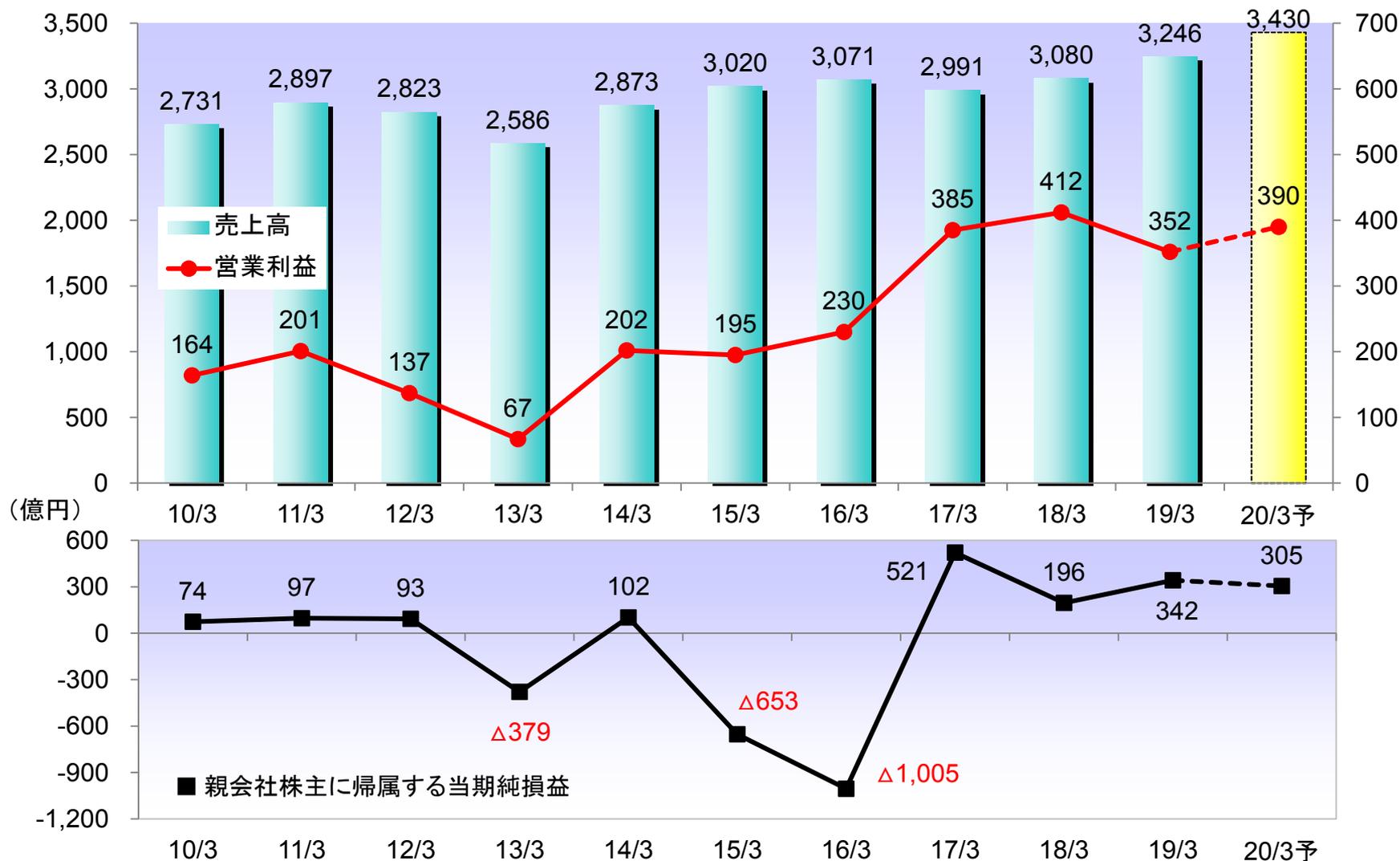
4 補足資料

2. 業績推移

通 期

売上高(億円)

営業利益(億円)

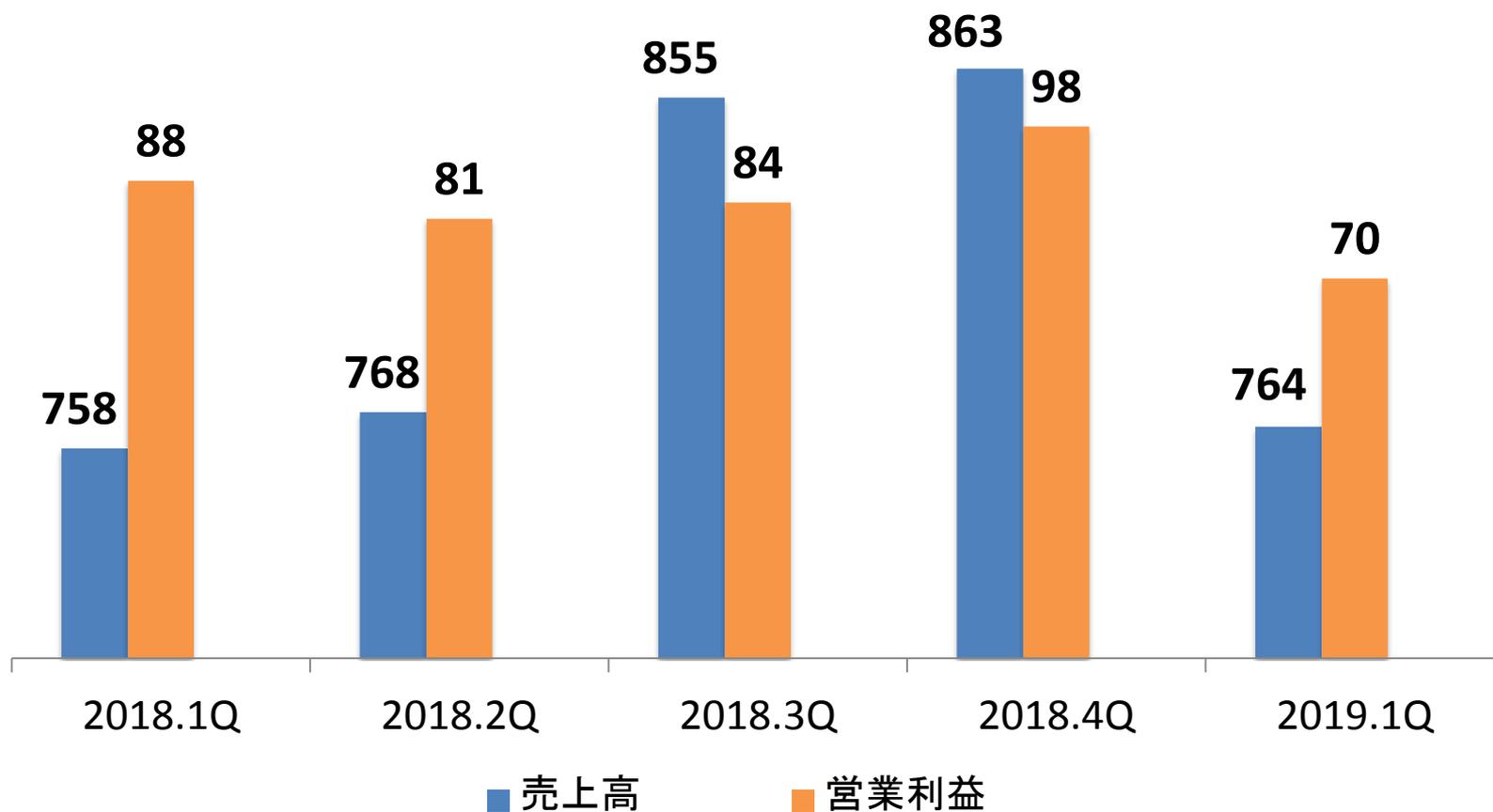


2. 業績推移

連結

四 半 期

(億円)

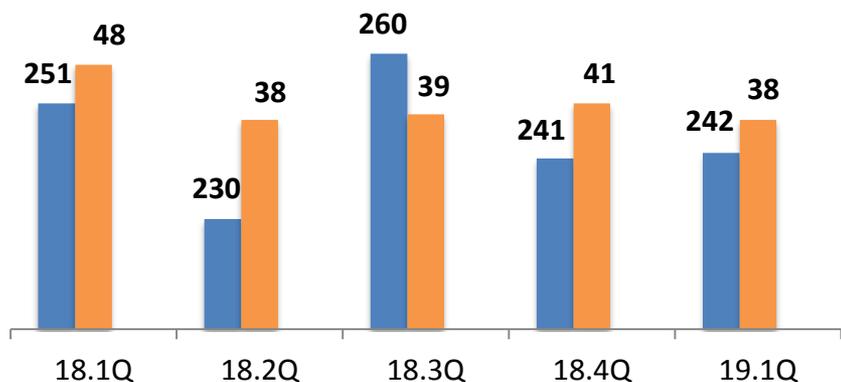


2. 業績推移

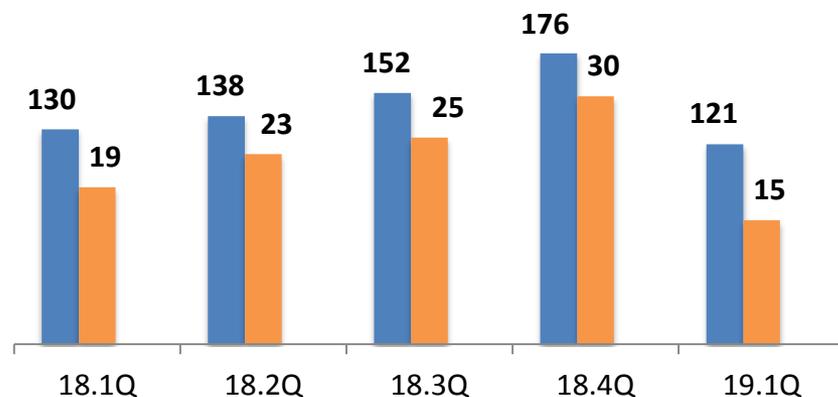
四 半 期

(億円)

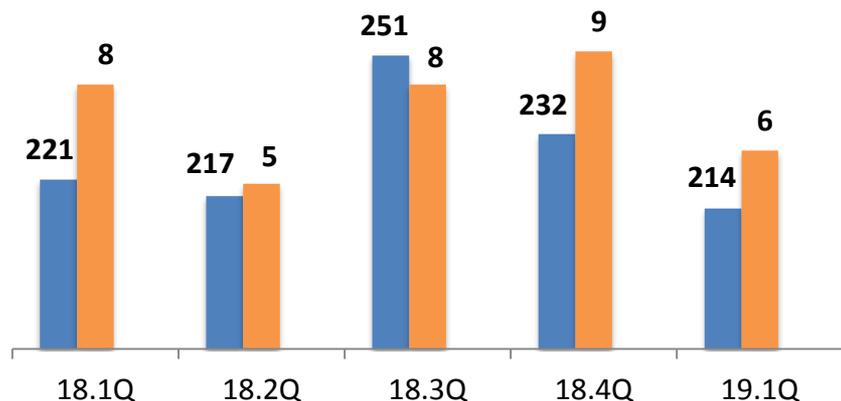
化成品



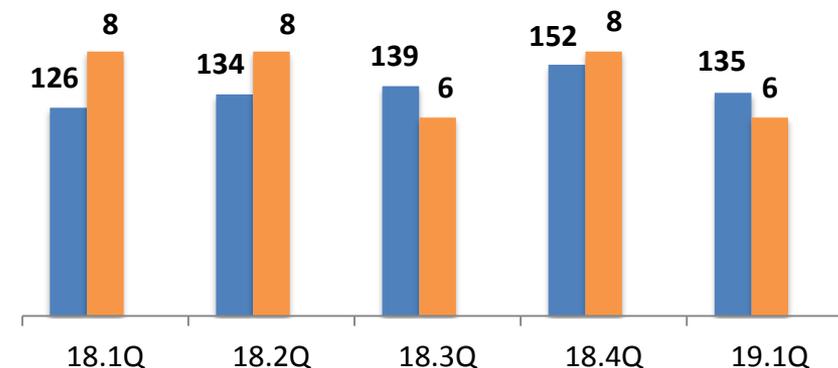
特殊品



セメント



ライフアメニティー



■ 売上高 ■ 営業利益

本資料に関するご注意

本資料は情報提供を目的とするものであり、何らかの勧誘を目的とするものではありません。

本資料は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。

また、当社の許諾なしに掲載情報を使用（複製、改変、頒布、販売、転載、出版等を含む）することはできません。

Chemistry with a heart

TOKUYAMA

